

## ETC車載器と接続して使う

ETC車載器と連動して、本機から料金案内などを行います。また、料金所で支払った料金のリストを見ることができます。

- ETC車載器を本機に接続するには、別売のETC車載器接続コードが必要です。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ETC車載器接続時は、ETCカードを挿入すると地図画面に **ETC** と表示されます。
- ETC拡大図表示を「する」に設定してください。(P.152)

ETC車載器を本機に接続すると、ETC車載器側の機能が一部制限され、ETC車載器の一部のボタンは操作できません。

- ETC車載器からの音声案内は行いません。ナビゲーションから音声または画面表示で案内されます。ただし、下記のようなときは、ETC車載器から音声案内されます。
  - ・ ETCカードを入れた状態でエンジンをかけた(ACCをONにした)とき。
  - ・ ETCカードを入れたままエンジンを切ったとき。
- ETC拡大図は、新しく設置されたETC料金所などでは、表示されない場合があります。音声案内のみ行います。

### お知らせ

- ETCゲートを通過してすぐに右左折するルートの場合などは、料金の音声案内を中断し、ルート音声案内を行う場合があります。
- 万一、利用できない場合は、「ETCゲートを通過できません。」と音声案内されます。一般車線をご利用ください。
- 表示金額は、割引などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。
- ETC車載器(CY-ET909D/KDなど)を接続している場合、有効期限が切れたETCカードが挿入されたら、「ETCカードの有効期限をお確かめください」と音声と画面表示でお知らせします。

## メニュー画面「情報」から(P.40)

1

### ETC料金表示



- ETC履歴情報画面を表示。(履歴100件まで)
- 100件を超えると、古い順に消去されます。
- 件数が多いと、表示に時間がかかります。

日付の新しい順に5件表示するとき

最新(リモコン→「ビュー」)

### お願い

- 料金所付近では、料金履歴を確認しないでください。料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。(ETC履歴情報画面表示中は、ETC車載器は路側アンテナと通信できないため)

## 料金履歴のリストを表示する

## ETC履歴情報画面から(上記)

1

### 見たい項目の を選ぶ



## 料金履歴の詳細を見る

## 車載用カメラに切り換える

別売のマルチカメラシステム(CY-MCRS71KDなど)を接続すると、必要に応じてカメラの映像を切り換え、自車周辺の様子を確認できます。

- マルチカメラシステムを本機に接続するには、別売のマルチカメラ接続コード(CA-LM750D)が必要です。

### 準備:

- 「カメラ割込み」を「する」に設定する。(P.23)
- 「カメラスケール表示」を設定する。(P.23)

1

### 車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れる

- リヤビューカメラの映像が表示されます。
- 別のカメラ映像に切り換えたい場合は、切り換えスイッチ(マルチカメラに付属)を押してください。



(カメラの映像を表示)

### お知らせ

- 車のシフトレバーを「R」以外に入れているときでも、切り換えスイッチを押すとカメラの映像に切り換わります。(約60秒間何も操作しないと、元の画面に戻ります。)
- 画面OFF設定(P.154)が「パワーOFF」時でも、自動的に電源が入り、映像が表示されます。
- カメラ映像が見にくいときは、カメラの画質を調整してください。(P.23)
- モニターを収納しているときは、車のシフトレバーを「R」に入れても自動的に立ち上がりません。

### お願い

- カメラの映像は、視野・距離感が目視時とは異なります。車両を移動させる際には、必ず目視でも確認してください。

## 2台目のモニターと組み合わせる

2台目のモニターに、本機のオーディオの映像[デジタルTV、DVD、HDMI(Blu-ray<sup>※1</sup>)、VTRのみ]を表示できます。

1

### オーディオ画面を表示中に 「現在地」を押す

- 本機にナビゲーション画面を表示したまま、選んだオーディオの映像を2台目のモニターに表示。
- 2台目のモニターは本機を接続した入力モード(「ビデオ入力」など)に切り換えてください。



(ナビゲーション画面を表示)

※1 別売のブルーレイディスクプレーヤー(CY-BB1000D)接続時のみ

## ビデオカメラと組み合わせる

## オーディオメニューから(P.76)

1



- ビデオカメラなどの映像を表示。

## ■ブルーレイディスクプレーヤー (CY-BB 1000D)と接続して使う

オーディオメニューから (P.76)



- Blu-ray画面に切り換わります。
- タッチ操作、または本機に付属のリモコンで操作できます。(右記、P.146)
- ブルーレイディスクプレーヤーに付属のリモコンでは操作できません。

### お知らせ

- 本機のDVD再生のできるダイレクトタッチ操作はできません。
- 他のオーディオに切り換えても、ブルーレイディスクプレーヤーの再生が継続される場合があります。
- 本機は、7.1 chの音声出力に対応していません。7.1 chの音源は、5.1 chにダウンミックスして出力されます。

## ■ブルーレイディスクプレーヤー (CY-BB 1000D)以外のHDMI機器と接続して使う

オーディオメニューから (P.76)



- HDMI画面に切り換わります。
- HDMI機器の操作については、HDMI機器の説明書をご覧ください。

### お知らせ

- 接続する機器によっては、映像や音声が一時的に乱れる場合があります。

タッチでブルーレイディスクプレーヤーを操作する

画面をタッチすると、操作パネルが表示されます。

- 操作パネルでブルーレイディスクプレーヤーの操作ができます。
- 操作の詳細については、ブルーレイディスクプレーヤーの取扱説明書をご覧ください、表中の「BDリモコン」のボタンに対応したタッチキーで操作してください。
- 約10秒間何も操作しないと、操作パネルは自動的に消えます。



### 拡張操作パネル

#### 基本操作



| タッチキー                 | BDリモコン              | 動作   |
|-----------------------|---------------------|--|
|                       | 停止                  | 再生を止める   |
|                       | 一時停止                | 一時停止   |
|                       | 再生                  | 再生   |
|                       | スキップ                | スキップ(頭出し)  |
|                       | スロー/サーチ             | ● 早送り・早戻し* <sup>1</sup><br>● スロー再生* <sup>1</sup> (一時停止中)<br>* <sup>1</sup> 押すごとに速くなります。(5段階) |
| <b>BD</b>             | <b>BD</b>           | ディスクドライブに切換  |
| <b>SD</b>             | <b>SD</b>           | SDドライブに切換  |
| <b>再生一覧</b><br>ポップアップ | 再生一覧/<br>ポップアップメニュー | メニュー画面/ポップアップメニュー/<br>再生一覧(番組一覧/撮影ビデオ一覧/<br>アルバム一覧/写真一覧)画面を表示                                |
| <b>&gt;&gt; 閉</b>     | (タッチ操作のみ)           | 拡張操作パネル(基本操作)を消去   |

操作パネルの表示位置を変更 (タッチ操作のみ)



| タッチキー         | BDリモコン | 動作                             | タッチキー       | BDリモコン    | 動作             |
|---------------|--------|--------------------------------|-------------|-----------|----------------|
| <b>スタート</b>   | スタート   | スタート画面を表示                      | <b>戻る</b>   | 戻る        | 前の画面に戻る        |
|               |        | ● 項目を選択<br>● コマ送り・コマ戻し (一時停止中) | <b>数字</b>   | (タッチ操作のみ) | 拡張操作パネル(下記)を表示 |
| <b>決定</b>     | 決定     | 項目を決定                          | <b>色/設定</b> | (タッチ操作のみ) | 操作パネルを消去       |
| <b>サブメニュー</b> | サブメニュー | サブメニューを表示                      | <b>終了</b>   | (タッチ操作のみ) | 操作パネルを消去       |

#### 数字



| タッチキー             | BDリモコン    | 動作                       |
|-------------------|-----------|--------------------------|
| <b>0 ~ 9</b>      | 0 ~ 9     | ● タイトル番号などを選ぶ<br>● 数字の入力 |
| <b>取消し</b>        | 取消し       | 入力した数字の取消                |
| <b>&gt;&gt; 閉</b> | (タッチ操作のみ) | 拡張操作パネル(数字)を消去           |

#### 色/設定



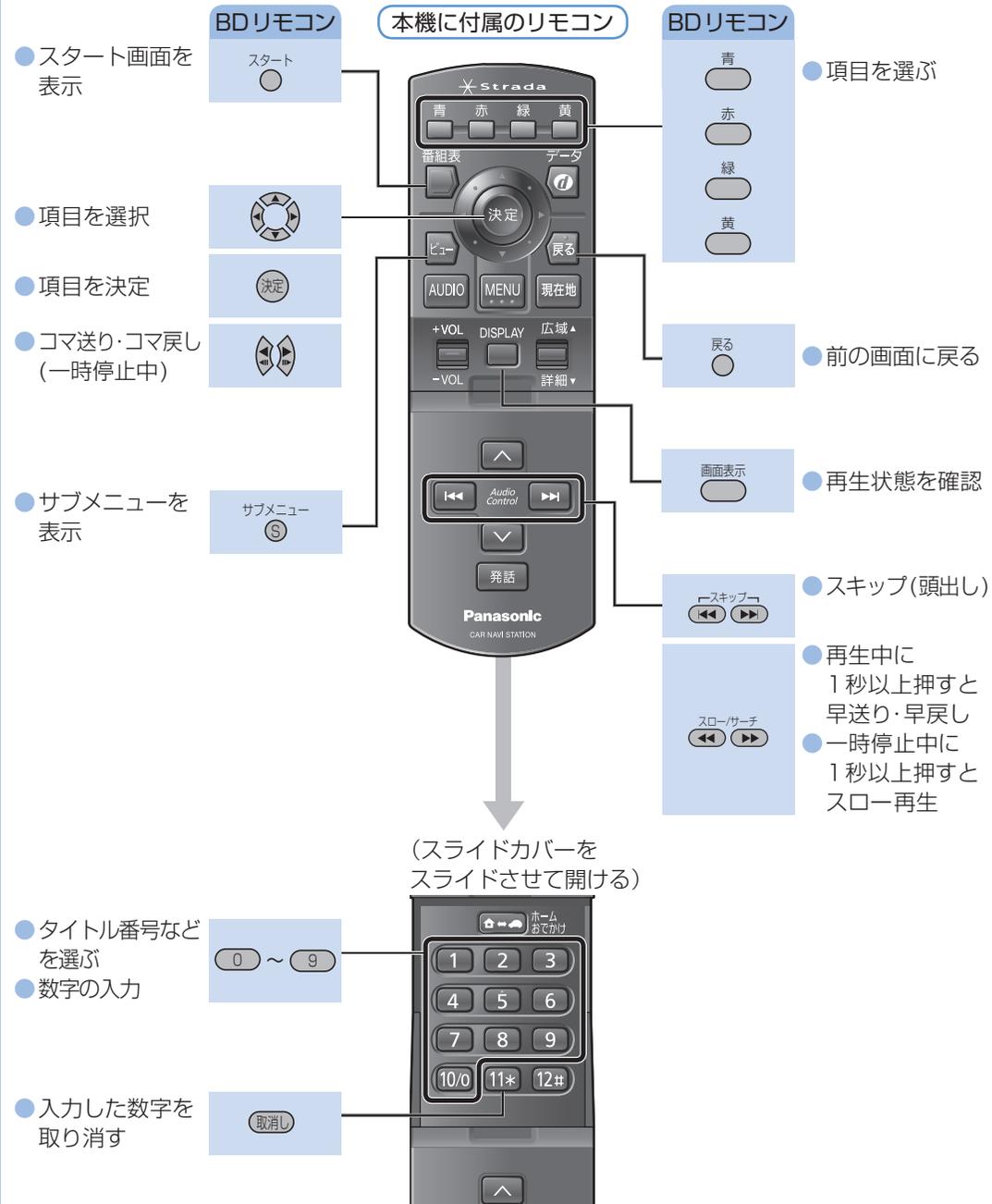
| タッチキー                            | BDリモコン     | 動作               |
|----------------------------------|------------|------------------|
| <b>青 □ 赤 □</b><br><b>緑 □ 黄 □</b> | 青 赤<br>緑 黄 | 項目を選ぶ            |
| <b>音声切換</b>                      | 音声切換       | 音声の切換            |
| <b>再生設定</b>                      | 再生設定       | 再生方法を設定する        |
| <b>初期設定</b>                      | 初期設定       | 初期設定画面を表示        |
| <b>映像調整</b>                      | (タッチ操作のみ)  | 映像を調整する (P.158)  |
| <b>&gt;&gt; 閉</b>                | (タッチ操作のみ)  | 拡張操作パネル(色/設定)を消去 |

接続する機器の説明書も、よくお読みください。

## ■ 本機に付属のリモコンで操作する

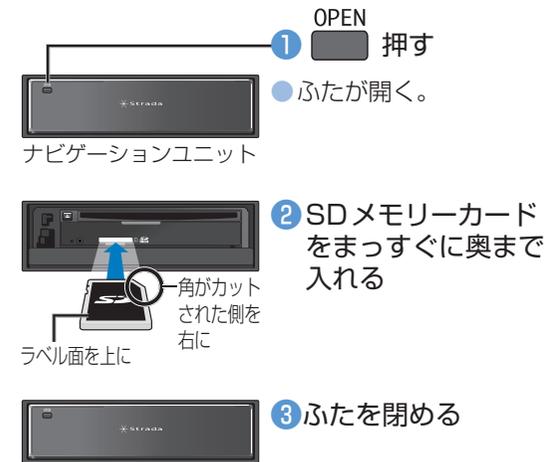
- ブルーレイディスクプレーヤーに付属のリモコンでは操作できません。
- 操作の詳細については、ブルーレイディスクプレーヤーの取扱説明書をご覧になり、下記の「BDリモコン」のボタンに対応したボタンで操作してください。

リモコンでブルーレイディスクプレーヤーを操作する

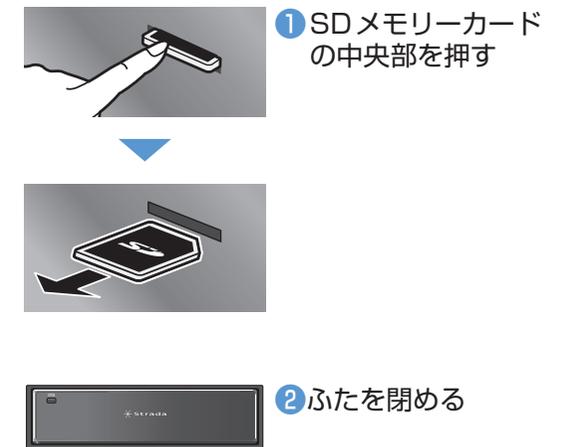


## SDメモリーカードの出し入れ

### ■ SDメモリーカードを本機に入れる



### ■ 取り出すとき



## 地図画面表示中にSDメモリーカードを挿入した場合

簡単に、SDメモリーカードを使ってできる機能が選べます。



他の機器(別売品)と組み合わせて使う

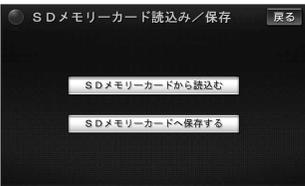
必要なとき

# SDメモリーカードを使う

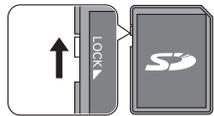
メニュー画面「データ」から (P. 41)



SDメモリーカード画面



SDメモリーカードに書き込むときは書き込み禁止スイッチを解除してください。



カードを初期化するとき

- 初期化により消去したデータは、元に戻せません。初期化は、十分確認のうえ行ってください。
- 本機以外の機器 (パソコンなど) でSDメモリーカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。そのときは、本機で初期化してからご使用ください。

メニュー画面「データ」から (P. 41)

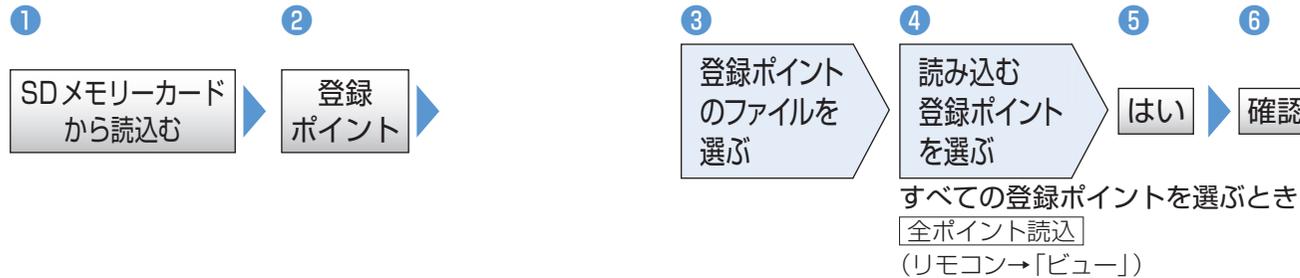


お願い

- SDメモリーカードのデータを読み書きしているときに、車のACCをOFFにしないでください。

## SDメモリーカードを使って

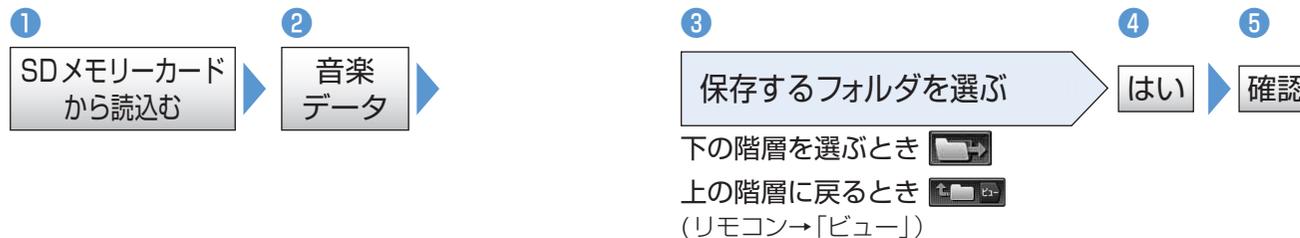
本機に登録ポイントを読み込む



- 登録済みのポイントを読み込んだ場合、同じ場所に複数のポイントが登録されます。不要なポイントは消去してください。
- 読み込む登録ポイントと本機の登録ポイントの合計が400件を超える場合、本機のポイントが400件になるまで、SDメモリーカード内の登録ポイントを保存日の古いものから順に読み込みます。
- 本機で自宅を設定済みの場合、自宅として保存された登録ポイントは、自宅としてではなく、普通の登録ポイントとして読み込みます。
- 保存した登録ポイントに表示できるマークがない場合は、 で表示されます。
- 別のナビゲーションで保存した登録ポイントのファイル (拡張子 pmf) をSDメモリーカードの直下 (ルートフォルダ) に保存すると、本機に読み込みます。

本機に音楽データを読み込む (MP3/WMA)

準備: SDメモリーカード内にフォルダを作り、その中にMP3/WMA ファイルを保存する。  
● SDメモリーカードの直下 (ルートフォルダ) に保存しても、本機に保存できません。



- 選んだフォルダと、その直下の階層のMP3/WMA ファイルが本機に保存されます。(数分かかる場合があります)
- SDオーディオフォーマットに準拠したMP3は保存できません。
- 本機に保存した音楽データを、他の機器などに移動・コピーできません。マスターの音楽データは、パソコンに保存することをおすすめします。
- 曲名・アルバム名の付与のされ方など、音楽データの形式について詳しくは (P. 174)

本機に画像データを読み込む



- 新規フォルダが作成され、SDメモリーカードの直下 (ルートフォルダ) にあるDCIMフォルダ内 (サブフォルダ含む) のJPEG/BMPファイルが保存されます。

SDメモリーカードに本機の登録ポイントを保存する



- 本機に登録したすべての登録ポイント (P. 66) が、SDメモリーカードに保存されます。  
出力先フォルダ名: imexport
- 保存されるファイル名: (日付\_時刻).ptf (例: 20091101\_120000.ptf)
- 自宅は、自宅の登録ポイントとして保存されます。

● 上記以外にも「PCツール出力」(P. 89)、「録音曲タイトル取得」(P. 88のSD

メモリーカードへの保存)、「Gracenote データベース更新」(P. 89のSDメモリーカードから読み込み)が可能です。

# 設定を変える(各種設定)

それぞれの項目を、お好みの設定に変えることができます。(太字はお買い上げ時の設定です)  
デジタルTV、CD、DVD、HDD MUSIC、BLUETOOTH Audio、ハンズフリーの各設定の説明は、  
各機能のページをご参照ください。

地図の表示のしかたや案内のしかたなど、様々な設定をお好みに応じて変えることができます。

ツートップメニューから (P.40)



## 設定の説明(ヒントモード)を見る

各種設定の画面から「**?**」を選ぶ  
(リモコン→「ビュー」)  
●明るさ設定画面に「**?**」は表示されません。

説明を見たい項目上の▼を選ぶ  
●説明が表示される。

ヒントモードを解除するとき「戻る」



項目を選び、**設定する**  
(詳しくは、各ページ参照)

| 設定項目   | ページ   |
|--------|-------|
| 画面の明るさ |       |
| 案内設定   |       |
| 地図表示設定 | P.151 |
| 探索設定   | P.152 |
| 初期設定   | P.22  |
| システム設定 | P.23  |

| 設定項目    | ページ   |
|---------|-------|
| 案内設定    | P.152 |
| VICs設定  | P.153 |
| オーディオ設定 |       |
| 通信設定    | P.132 |
| システム設定  | P.154 |

## 画面の明るさ



|        |  |
|--------|--|
| コントラスト | 「強」/「弱」で調整(-15~±0~+15)   |
| 明るさ    | 「自動」: 周囲の明るさに応じて、自動的に明るさを切り換えます。<br>「手動」: 「明」/「暗」で調整(-5~±0~+5)<br>(お買い上げ時の設定: 昼画面+5、夜画面±0) |

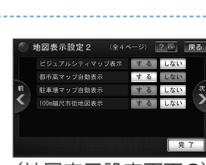
## 地図表示設定



|                |      |     |                               |    |
|----------------|------|-----|-------------------------------|----|
| マップセレクト (P.38) | 設定する | 昼画面 | 「クルージング」「トラフィック」「タウン」「トワイライト」 | 完了 |
| 地図の配色を変更       | 設定する | 夜画面 | 「クルージング」「トラフィック」「タウン」「トワイライト」 | 完了 |



|                           |      |       |              |    |
|---------------------------|------|-------|--------------|----|
| ルート表示 (P.38)              | 設定する | ルート色  | 「青」「黄」「赤」「緑」 | 完了 |
| 色・太さを変更                   | 設定する | ルート太さ | 「標準」「太」「極太」  | 完了 |
| 自転車マーク (P.39) デザイン・大きさを変更 | 設定する | デザイン  | 「赤」「青」「黄」「緑」 | 完了 |
|                           |      | 大きさ   | 「大」「中」「小」    | 完了 |



|                      |            |
|----------------------|------------|
| ビジュアルシティマップ表示 (P.26) | 「する」/「しない」 |
| 都市高マップ自動表示 (P.26)    | 「する」/「しない」 |
| 駐車場マップ自動表示 (P.27)    | 「する」/「しない」 |



|                      |  |
|----------------------|--|
| 100 m縮尺市街地図表示 (P.26) | 縮尺が100 mのときに表示する地図を設定(縮尺が25~50mのときは市街地図が表示されます)<br>「する」: 市街地図を表示<br>「しない」: 広域地図を表示 |
|----------------------|--|



|                           |            |  |
|---------------------------|------------|--|
| フロントワイド (ヘディングアップ) (P.34) | 「する」/「しない」 | ヘディングアップ/ノースアップ時の現在地表示を設定<br>「する」: フロントワイド |
| フロントワイド (ノースアップ) (P.34)   | 「する」/「しない」 | (進行方向の地図を広く)で表示<br>「しない」: 自転車マークを地図の中心に表示  |

|                         |            |
|-------------------------|------------|
| 走行軌跡表示 (P.30)           | 「する」/「しない」 |
| 立体ランドマーク表示 (P.31)       | 「する」/「しない」 |
| シーズンレジャーランドマーク表示 (P.31) | 「する」/「しない」 |
| 抜け道表示 (P.30)            | 「する」/「しない」 |
| 地図スクロール地名表示 (P.29)      | 「する」/「しない」 |
| 縮尺切換メッセージ表示 (P.34)      | 「する」/「しない」 |

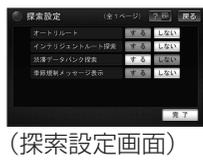
設定を変える(各種設定)

必要なとき

# 設定を変える(各種設定)

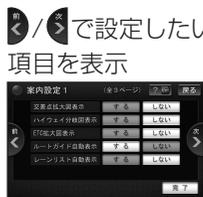
それぞれの項目を、お好みの設定にすることができます。  
(太字はお買い上げ時の設定です)

## 探索設定



(探索設定画面)

|                      |                                   |    |
|----------------------|-----------------------------------|----|
| オートリルート (P.63)       | 「する」/「しない」<br>●通常は、「する」に設定してください。 | 完了 |
| インテリジェントルート探索 (P.63) | 「する」/「しない」                        |    |
| 渋滞データバンク探索 (P.62)    | 「する」/「しない」                        |    |
| 季節規制メッセージ表示 (P.60)   | 「する」/「しない」                        |    |



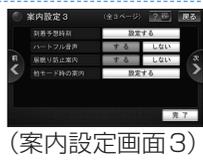
(案内設定画面1)

|                   |   |    |
|-------------------|---|----|
| 交差点拡大図表示 (P.28)   | 交差点拡大図、難交差点拡大図、側道拡大図、<br>ハイウェイ入口案内表示する/しないを設定<br>「する」/「しない」 | 完了 |
| ハイウェイ分岐図表示 (P.28) | 「する」/「しない」  |    |
| ETC 拡大図表示 (P.28)  | 「する」/「しない」<br>●別売のETC車載器使用時は、「する」に<br>設定してください。             |    |
| ルートガイド自動表示 (P.27) | 「する」/「しない」  |    |
| レーンリスト自動表示 (P.27) | 「する」/「しない」  | 完了 |



(案内設定画面2)

|                     |            |    |
|---------------------|------------|----|
| 踏切案内 (P.29, 64)     | 「する」/「しない」 | 完了 |
| 合流案内 (P.29, 64)     | 「する」/「しない」 |    |
| カーブ案内 (P.29, 64)    | 「する」/「しない」 |    |
| レーン案内 (P.29, 64)    | 「する」/「しない」 |    |
| 事故多発地点案内 (P.29, 64) | 「する」/「しない」 | 完了 |



(案内設定画面3)

|   |           |                                |    |
|---|-----------|--------------------------------|----|
| 到着予想時刻 (P.32)<br>到着予想時刻を算出するための平均車速や、VICs情報を考慮する/しないを設定 | 一般道路      | 「<」「>」で平均車速を設定 (5~30~60 km/h)  | 完了 |
|   | 有料道路      | 「<」「>」で平均車速を設定 (5~60~80 km/h)  |    |
|   | 高速道路      | 「<」「>」で平均車速を設定 (5~80~120 km/h) |    |
|   | VICs 情報考慮 | 「する」/「しない」                     |    |

※1 「音声+拡大図」にしているも、下記のような制限事項があります。  
・拡大図の割り込みはオーディオ画面でのみ可能です。  
・拡大図表示が「する」の設定になっていないと拡大図は割り込みません。  
・条件により拡大図が割り込まない場合があります。

|                |  |    |
|----------------|--|----|
| ハートフル音声 (P.65) | 「する」/「しない」   | 完了 |
| 居眠り防止案内 (P.65) | 「する」/「しない」   |    |
| 他モード時の案内       | オーディオ画面やメニュー画面表示中に拡大図割り込みやナビゲーションの音声案内の有無を設定<br>「音声+拡大図 <sup>※1</sup> 」/「音声のみ」/「案内しない」 | 完了 |

## VICS設定



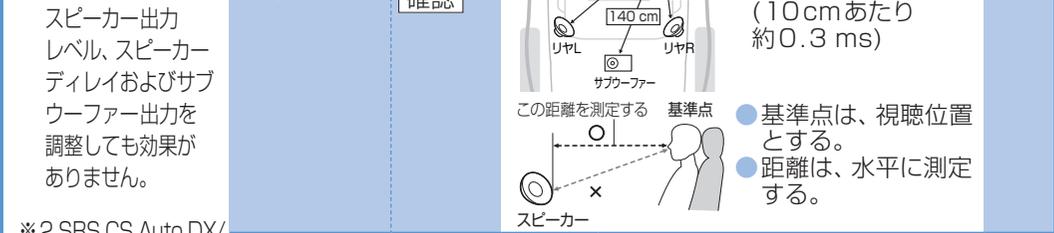
(VICS設定画面1)

|                                   |  |    |
|-----------------------------------|--|----|
| 渋滞・混雑表示 (P.33)<br>情報を受信時に、矢印で表示   | 「する」/「しない」<br>渋滞(赤)・混雑(橙)の矢印               | 完了 |
| 渋滞なし表示 (P.33)<br>情報を受信時に、矢印で表示    | 「する」/「しない」<br>渋滞なし(緑)の矢印                   |    |
| 規制情報表示 (P.33)<br>道路上の事象・規制をマークで表示 | 「する」/「しない」                                 |    |
| 駐車場情報表示 (P.33)                    | 「する」/「しない」                                 |    |
| 渋滞規制音声案内 (P.64)                   | 「する」/「しない」                                 | 完了 |
| VICS経路探索 (P.62, 63)               | 「する」/「しない」                                 |    |
| 図形情報割り込み表示 (P.69)                 | 「する」/「しない」(ビーコンで受信した情報)                    |    |
| 文字情報割り込み表示 (P.69)                 | 「する」/「しない」(ビーコンで受信した情報)                    |    |
| 割り込み表示時間 (P.69)                   | 設定する<br>「5秒」/「10秒」/「15秒」/「20秒」/「25秒」/「30秒」 | 完了 |



(オーディオ設定画面)

|            |  |    |
|------------|--|----|
| ナビミュート     | ナビゲーションの音声案内時のオーディオ(ハンズフリーを除く)の音声を消音します。<br>「する」/「しない」   | 完了 |
| スピーカー出力レベル | 設定する<br>確認<br>確認 <sup>※2</sup><br>各スピーカーの出力レベルを調整します。<br>(-12dB ± 0dB ~ +12dB)<br>●テスト信号(「ザー」)が最も小さく聞こえるスピーカーを基準に、他のスピーカーが同じ音量に聞こえるように調整する。  | 完了 |
| スピーカーディレイ  | 設定する<br>確認 <sup>※2</sup><br>基準点から各スピーカーまでの距離を設定。<br>●各スピーカーの距離を入力する。<br>[0cm~500cm (センターのみ 0cm~200cm)]<br>この距離を測定する基準点<br>●距離を設定後、基準点から最も離れたスピーカーに合わせ、他のスピーカーの音声出力タイミングを遅らせます。(10cmあたり約0.3ms)<br>●基準点は、視聴位置とする。<br>●距離は、水平に測定する。 | 完了 |



|             |   |    |
|-------------|---|----|
| サブウーファー出力   | 設定する<br>確認 <sup>※2</sup><br>サブウーファー接続時、出力音声を最高何Hzまでにするかを設定する。<br>(カットオフ周波数)<br>(60Hz~120Hz~200Hz)<br>●サブウーファーにも同様の設定がある場合は、サブウーファーの設定を最大(最も高い周波数)にする。 | 完了 |
| 圧縮オーディオ高域補完 | 圧縮音源が失った高域信号を補完し、原音に近い音質で再生 <sup>※3</sup> 。<br>「する」/「しない」   | 完了 |

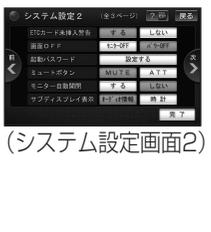
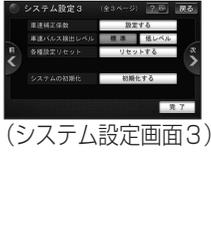
お知らせ  
●SRS CS Auto DX/SRS WOW HD 設定時 (P.156) は、スピーカー出力レベル、スピーカーディレイおよびサブウーファー出力を調整しても効果がありません。  
※2 SRS CS Auto DX/SRS WOW HDがONの場合のみ  
※3 HDD MUSIC、MUSIC Stylist、iPod、SD-Audio、BT-Audioで有効。MP3/WMAには効果がありません。

## オーディオ設定

設定を変える(各種設定)

必要なとき

それぞれの項目を、お好みの設定にすることができます。(太字はお買い上げ時の設定です)

|        |  |  |   |    |
|--------|--|--|---|----|
| システム設定 |  項目を表示<br>(システム設定画面1) | <b>時計表示</b><br>(地図・オーディオ画面に表示)<br>「する」/「しない」<br>(GPSアンテナで受信した時刻を表示します※1)                       | 完了  |    |
|        |  | <b>音声ガイド</b><br>「する」/「しない」<br>(ナビの基本操作を音声案内します)  | 完了  |    |
|        |  | <b>操作音</b><br>(操作時に出る音)  | 「シンプル」/「クール」/「リラックス」/<br>「OFF」  | 完了 |
|        |  | <b>音声認識モード切換</b><br>「音声認識モードを切り換える」(P.137)へ  |   |    |
|        |  | <b>音声認識ガイド音声</b><br>「する」/「しない」<br>(音声認識時に操作手順などを音声案内します。)                                      | 完了  |    |
|        |  (システム設定画面2)          | <b>ETCカード未挿入警告</b><br>「する」: ETC車載器接続時、本機からETCカード未挿入警告が出力されます。<br>「しない」: 本機およびETC車載器からも出力されません。 | 完了  |    |
|        |  | <b>画面OFF(P.17)</b><br>(画面OFF時の状態を設定)   | 「モニターOFF」: 画面が消え、音声のみ出ます。<br>「パワーOFF」: 画面と音声もOFFになります。  |    |
|        |  | <b>起動パスワード</b><br>「起動パスワードを設定する」(P.24)へ  |   |    |
|        |  | <b>ミュートボタン</b><br>「MUTE」: 音声が消音します。<br>「ATT」: 音量が下がります。<br>●ハンズフリーの音声(通話音・発着信音)はミュートされません。     |   |    |
|        |  | <b>モニター自動開閉</b><br>「する」: エンジンをかけるとモニターが開き、切ると閉じます。<br>「しない」: モニター自動開閉されない。                     | 完了  |    |
|        |  | <b>サブディスプレイ表示(P.120)</b><br>「オーディオ情報」: 現在のオーディオ情報が表示される。<br>「時計」: 現在時刻が表示される。                  |   |    |
|        |  (システム設定画面3)        | <b>車速補正係数</b><br>(通常、この操作は不要です。)   | 「自動補正」: タイヤを交換した場合に、選んでください。<br>◀ ▶ で、車速補正係数を手動で調整する。   | 完了 |
|        |  | <b>車速パルス検出レベル</b>  | 「標準」: 通常は「標準」に設定してください。<br>「低レベル」: 「標準」では車速パルスが検出できないとき。(お買い上げの販売店にご相談ください)   | 完了 |
|        |  | <b>各種設定リセット</b>  | リセットする<br>各種設定/DVD初期設定をお買い上げ時の状態に戻すとき。十分確認のうえ行ってください。<br>「はい」/「いいえ」→システム設定画面3に戻る。   |    |
|        |  | <b>システムの初期化</b>  | 初期化する<br>お買い上げ時の状態に戻すとき。<br>「はい」/「いいえ」→システム設定画面3に戻る。<br>●下記の情報が消去されます。<br>(消去されたデータは、元に戻せません)<br>・登録ポイント・迂回メモリー・走行軌跡・ルート<br>・音楽データ・静止画データ・おでかけストラーダ<br>・全ての設定内容 |    |

※1 テレビ番組の時刻表示と異なる場合があります。

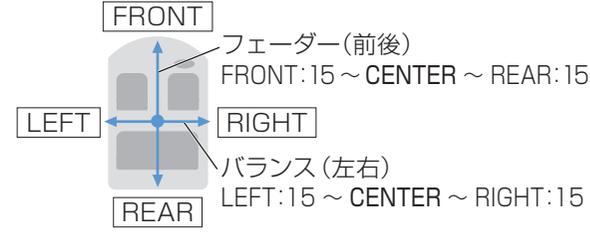
それぞれの項目を、お好みの設定にすることができます。(太字はお買い上げ時の設定です)

トータルメニューから(P.40)

情報/設定 → 設定

**出力バランス調整**

- 1 バランス/フェーダー
- 2 確認
- 3 調整する
- 4 完了



FRONT フェーダー(前後)  
FRONT:15 ~ CENTER ~ REAR:15

LEFT RIGHT  
バランス(左右)  
LEFT:15 ~ CENTER ~ RIGHT:15

REAR

**イコライザー設定**

- 1 イコライザー
- 2 確認
- 3 Tuned by MIXER'S LAB

レコーディングエンジニア集団ミキサーズラボが監修した音質

- 音の匠 スタジオサウンドに近い音。
- いい音でスムーズトーク 車内の会話と、いい音質の音楽を楽しむ。

■お好みの音質にするとき

- 3 ユーザー設定



●周波数帯域ごとのレベル調整  
-10dB~0~+10dB

- 登録した調整値を呼び出す
- ① プリセット呼出(リモコン→「青」)
- ② 呼び出したい設定を選ぶ
  - ・[FLAT] すべての帯域を強調しない、フラットな音質。
  - ・[EQ1] ~ [EQ5] 登録した調整値を呼び出す。
- ③ 終了(リモコン→「戻る」)

●現状の調整値を登録(5種類まで)

- ① プリセット登録(リモコン→「赤」)
- ② 登録先 [EQ1] ~ [EQ5] を選ぶ
- ③ はい

※2 サラウンド効果で「SRS CS Auto DX/SRS WOW HD」(P.156)が選ばれている場合のみ

**お知らせ**

- 「SRS CS Auto DX/SRS WOW HD」設定時は、「バランス/フェーダー」および「イコライザー」を調整しても、効果がありません。
- 本機の音声出力コードを使用して、他の機器から本機の音声を出力している場合は、「バランス/フェーダー」と「イコライザー」の効果は得られません。

音質の設定を変える  
設定を変える(各種設定)

必要なとき

トップメニューから (P.40)



サラウンド効果をOFFにする

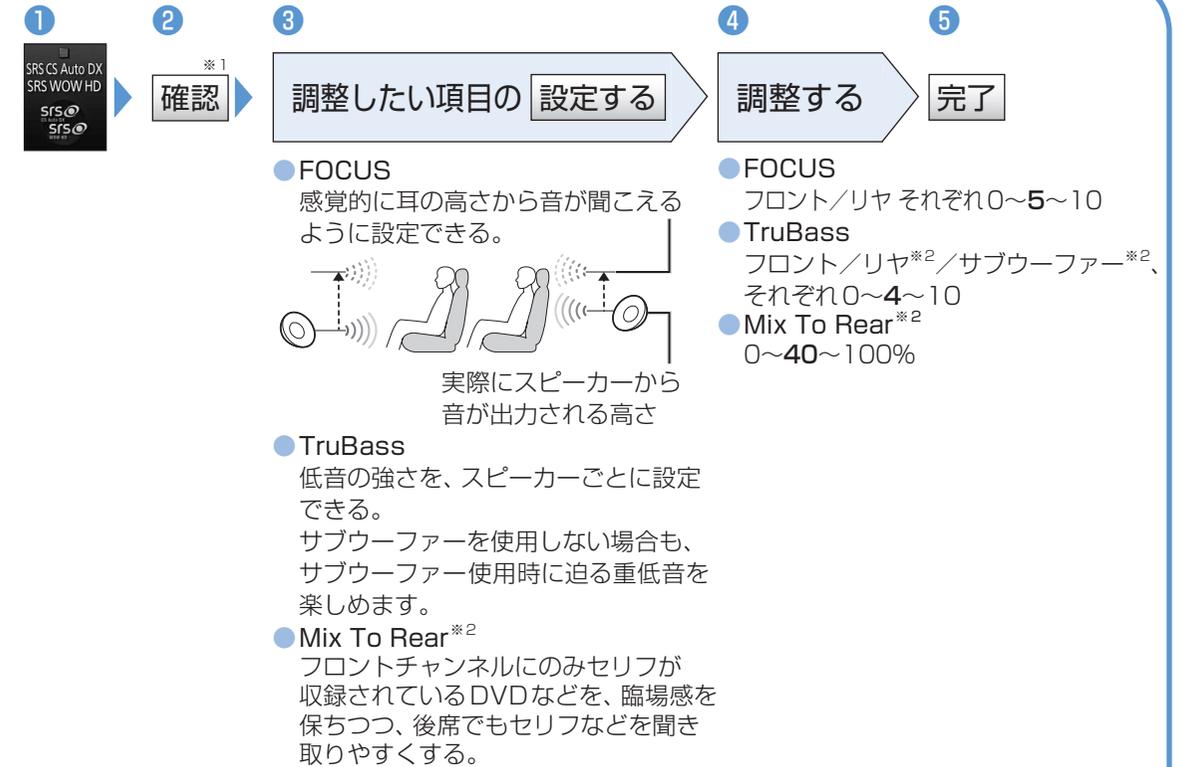
## SRS CS Auto DX / SRS WOW HDの効果をかける

■ **SRS CS Auto DX™**とは  
車載用に特化した音質改善技術で、奥行き感のある重低音と迫力ある立体音感を楽しむことができます。また、センタースピーカーやサブウーファーを使用せずに、5.1 chに相当する音場を再現できます。

- リヤスピーカーを接続している場合 (4 ch、4.1 ch、5 ch、5.1 ch)のみ有効です。

■ **SRS WOW HD™**とは  
2チャンネルのステレオ音源に適用可能な音質改善技術で、自然な立体音感、声や楽器の明瞭感、豊かな低音感を同時に楽しむことができます。

- リヤスピーカーを接続していない場合 (2 ch、2.1 ch、3 ch、3.1 ch)のみ有効です。



### お知らせ

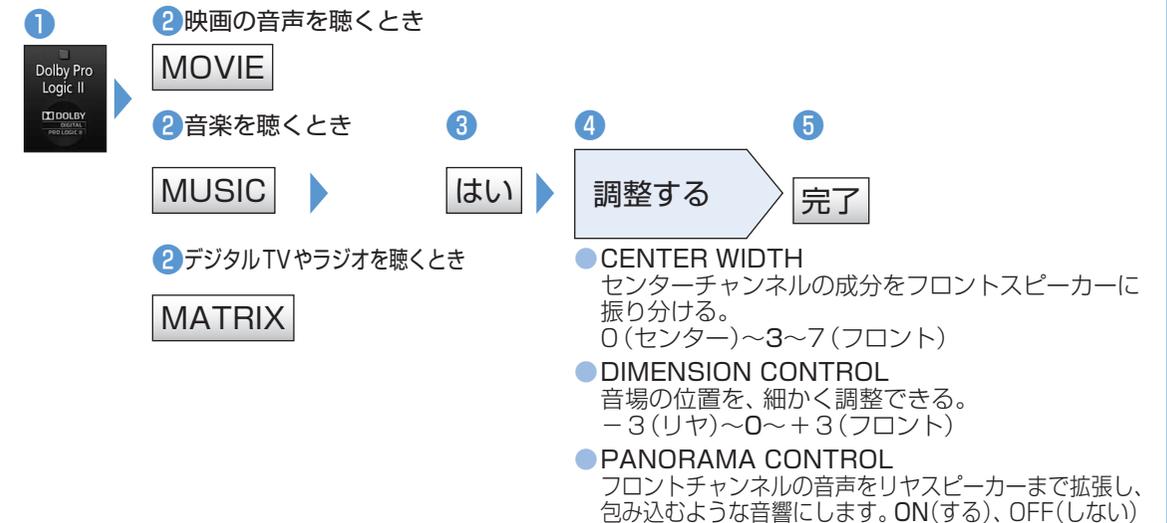
- お買い上げ時は、「サラウンド効果 OFF」に設定されています。
- 「SRS CS Auto DX / SRS WOW HD」、「Dolby Pro Logic II」、「Space Setting」は、同時に選べません。
- 本機の音声出力コードを使用して他の機器から本機の音声を出力している場合は、サラウンド設定の効果は得られません。

- ※1 SRS CS Auto DX / SRS WOW HD以外のサラウンド効果が選ばれている場合のみ
- ※2 リヤスピーカーを接続していないときは、設定できません。

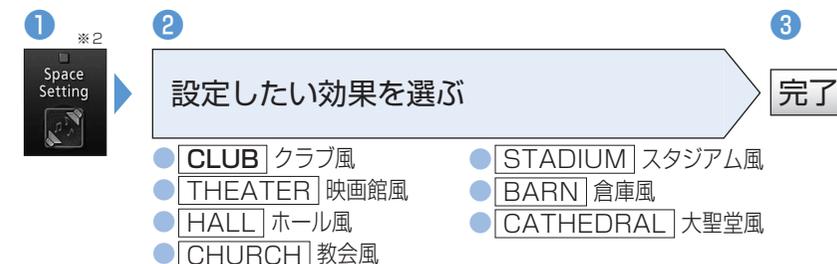
## Dolby Pro Logic IIの効果をかける

■ **Dolby Pro Logic II**とは  
ステレオ音源を5.1 chに変換し、出力します。

- スピーカーが2 ch(フロント左右のみ)のときは、設定できません。
- 5.1 chの音源再生時に設定することはできませんが、効果はありません。



## 音場を選ぶ



## ① 画面を表示させる

### ■ 画面がDVD のとき (P.112)

画面をタッチ  
(タッチキーを表示)

▶ **設定**

### ■ 画面がデジタル TVのとき (P.104)

画面をタッチ  
(選局パネルを表示)

▶ **デジタルTV  
メニュー**

▶ **映像調整**

### ■ 画面がBlu-ray のとき (P.144)

画面をタッチ  
(操作パネルを表示)

▶ **色/設定**

▶ **映像調整**

### ■ 画面がHDMI、 VTRのとき (P.143、144)

画面をタッチ

## ② 設定したい項目 を選ぶ

例: DVD



- DVD 初期設定 (P.114)

## ③ 各項目を設定する

### お知らせ

- 表示される設定の項目は、オーディオ画面によって異なります。

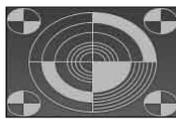
## アスペクトを切り換える

### アスペクト切換<sup>※1</sup>

画面の表示を切り換えます。

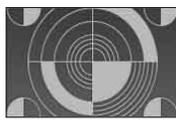
- 営利目的や、公衆に視聴させることを目的に画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権者の権利を侵害するおそれがあります。
- 4:3の映像を拡大(フル・ズーム・ワイド)すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形するため、制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルでご覧ください。

### フル



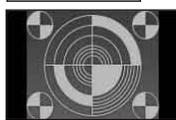
映像が画面全体になるように横方向に伸ばす。

### ズーム<sup>※2</sup>



ノーマル比率のまま、左右に合わせて伸ばす。上下が少しカットされる。

### ノーマル



通常の4:3(横:縦)の画面。左右が黒くなる。

## 画質を調整する

### 画質調整<sup>※1</sup>

#### 液晶AIについて

- 映像シーンの明るさを自動的に判別し、リアルタイムに光源の明るさを制御して、コントラストを補正します。

#### ダイナミックコントラスト制御について

- 日中の明るい状態でも映像シーンの明るさに応じて映像を見やすく、自動制御します

### お知らせ

- 液晶AIとダイナミックコントラスト制御は、「ナビ+映像」使用時(P.121)には効果がありません。

### 液晶AI

美しく迫力ある映像が楽しめます。

### Daylight 液晶AI

昼画面ではダイナミックコントラスト制御による日中でも見やすい映像を、夜画面では液晶AIによる美しく迫力ある映像を楽しむことができます。

- 昼画面、夜画面の切り換えは、昼夜切替設定(P.22)に連動します。

### MANUAL

- 手で画質を調整できます。

「明るさ」<sup>※3</sup> (-15~±0~+15)  
「コントラスト」<sup>※3</sup> (-15~±0~+15)  
「色あい」<sup>※3</sup> (-15~±0~+15)  
「色の濃さ」<sup>※3</sup> (-15~±0~+15)

終了

### ■ デジタルTV/DVD/ HDMI(Blu-ray<sup>※4</sup>)の場合

- 番組や再生内容に応じて自動的にアスペクトが変わります。(自動切換)
- アスペクトを手動で変えると、選んだアスペクトで固定されますが、次回起動時は、自動切換に戻ります。

## 本体・液晶画面のお手入れ

- 本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布でふいてください。
- 液晶画面は、市販のクリーニングクロスでふいてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは、使用しないでください。(ケースや塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

## ピックアップレンズについて

長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。

- ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。
- それでもよくならない場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店か、お近くの「サービス相談窓口」に相談してください。保証期間後の修理は、有償です。

### 汚れを防ぐために

ディスクを使用する前など、時々ディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。

- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

### お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因になりますので使用しないでください。

映像の設定を  
変える  
お手入れ

必要なとき

※1 デジタルTV/DVD/HDMI(Blu-ray<sup>※4</sup>)/VTRの調整ができます。  
 ※2 デジタルTV/HDMI(Blu-ray<sup>※4</sup>)の場合、「ズーム」にはできません。  
 ※3 昼画面や夜画面を表示中は、それぞれの画質を調整します。  
 ※4 別売のブルーレイディスクプレーヤー(CY-BB 1000D)接続時のみ